

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	好酸球性筋膜炎における診断、治療経過と血液検査値の変動についての後ろ向き調査
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	八木宏明
研究期間	2019年1月～2019年3月
対象者	2009年から2017年までに静岡県立総合病院皮膚科で新規に好酸球性筋膜炎と診断した患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	好酸球性筋膜炎の診断基準が存在していますが、内容は欧米と日本のガイドラインで若干異なります。今回の研究の目的は当院で診断された好酸球性筋膜炎の患者さんの治療方法、検査結果、予後などを検討することにより、現在の日本のガイドラインへの適合性を検証するとともに実際の治療に役立つ血液検査項目は何かを調べます。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none"> ・背景因子（年齢、性別など）、 ・臨床データ（血液・MRI・病理検査結果など） ・治療内容と転帰（後遺症・再発の有無など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考える範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院　八木　宏明 代表 054-247-6111